



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成31年1月25日

上場会社名 昭和飛行機工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7404 URL <http://www.showa-aircraft.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田沼 千明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理・財務部長 (氏名) 木下 尚久 (TEL) 042-541-2111
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	17,820	2.5	1,655	7.9	1,602	19.0	984	13.4
30年3月期第3四半期	17,377	4.3	1,534	31.8	1,347	21.6	868	19.5

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 628百万円(△60.8%) 30年3月期第3四半期 1,604百万円(473.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	30.17	—
30年3月期第3四半期	26.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	63,829	34,313	53.8
30年3月期	63,463	34,043	53.6

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 34,313百万円 30年3月期 34,043百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
31年3月期	—	5.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,000	3.0	2,200	1.5	1,900	3.5	1,000	△6.3	30.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年3月期3Q	33,606,132株	30年3月期	33,606,132株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	991,410株	30年3月期	991,378株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年3月期3Q	32,614,744株	30年3月期3Q	32,614,898株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は178億20百万円（前年同期比4億43百万円、2.5%増）、営業利益は16億55百万円（前年同期比1億21百万円、7.9%増）、経常利益は16億2百万円（前年同期比2億55百万円、19.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億84百万円（前年同期比1億15百万円、13.4%増）となりました。

セグメント毎の業績を示すと、次のとおりであります。

[輸送用機器関連事業]

タンクローリーや航空機用途の複合材部品の販売が順調に推移したこと等により、売上高は67億53百万円と前年同期比5億21百万円、8.4%の増収となりましたが、原材料価格上昇の影響等により、セグメント利益は1億71百万円と前年同期比25百万円、12.9%の減益となりました。

[不動産賃貸事業]

商業施設のリニューアル工事に伴う賃貸料収入の減少があったものの、新規賃貸施設の稼働により、売上高は52億97百万円と前年同期比95百万円、1.8%の増収となりました。セグメント利益は電力契約の見直しによる経費削減効果等により、18億60百万円と前年同期比2億26百万円、13.9%の増益となりました。

[ホテル・スポーツ・レジャー事業]

ホテル事業の宿泊や宴会が堅調に推移し、売上高は34億29百万円と前年同期比71百万円、2.1%の増収となりましたが、猛暑や台風等の天候不順によりゴルフ・スポーツ事業の利益率が低下し、セグメント損益は2億66百万円の損失（前年同期2億12百万円の損失）となりました。

[物販事業]

介護入浴装置の売上が減少したこと等により、売上高は19億63百万円と前年同期比2億84百万円、12.7%の減収、セグメント損益は66百万円の損失（前年同期9百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、受注増に伴う仕掛品などの棚卸資産の増加があった一方、賃貸用土地の取得による現金及び預金の減少や売上債権回収に伴う受取手形及び売掛金の減少により、前連結会計年度末に比べて24億85百万円、13.4%減少し、161億13百万円となりました。

固定資産は、保有する株式の時価下落により投資有価証券が減少しましたが、賃貸用土地の取得による土地の増加により前連結会計年度末に比べて28億51百万円、6.4%増加し、477億15百万円となりました。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて3億65百万円、0.6%増加し、638億29百万円となりました。

(負債)

流動負債は、支払手形及び買掛金やその他流動資産に含まれる未払金の増加等により、前連結会計年度末に比べて7億64百万円、11.2%増加し、76億21百万円となりました。

固定負債は、長期借入金の返済により、前連結会計年度末に比べて6億68百万円、3.0%減少し、218億93百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて95百万円、0.3%増加し、295億15百万円となりました。

(純資産)

純資産は、保有株式の時価下落によるその他有価証券評価差額金の減少があった一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等から、前連結会計年度末に比べて2億70百万円、0.8%増加し、343億13百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループ全体の業績は計画の範囲内で推移しており、現段階では平成30年4月26日発表時の通期の業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,243	5,450
関係会社預け金	2,084	1,935
受取手形及び売掛金	5,097	4,511
商品及び製品	568	787
仕掛品	970	1,737
原材料及び貯蔵品	795	936
その他	853	769
貸倒引当金	△14	△15
流動資産合計	18,598	16,113
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	23,018	23,510
機械装置及び運搬具（純額）	1,588	1,706
工具、器具及び備品（純額）	464	423
土地	10,030	13,333
その他（純額）	948	408
有形固定資産合計	36,052	39,382
無形固定資産		
その他	106	118
無形固定資産合計	106	118
投資その他の資産		
投資有価証券	7,994	7,583
繰延税金資産	181	173
その他	717	641
貸倒引当金	△186	△183
投資その他の資産合計	8,705	8,214
固定資産合計	44,864	47,715
資産合計	63,463	63,829

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,421	1,558
1年内返済予定の長期借入金	1,540	1,540
未払法人税等	287	256
未払消費税等	193	35
賞与引当金	379	157
工事損失引当金	13	33
その他の引当金	4	3
その他	3,017	4,036
流動負債合計	6,856	7,621
固定負債		
長期借入金	10,360	9,590
受入敷金保証金	4,480	4,551
繰延税金負債	1,543	1,401
退職給付に係る負債	5,505	5,636
役員退職慰労引当金	388	435
その他	285	278
固定負債合計	22,562	21,893
負債合計	29,419	29,515
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,949	4,949
資本剰余金	8,977	8,977
利益剰余金	16,313	16,939
自己株式	△378	△378
株主資本合計	29,863	30,488
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,912	3,627
為替換算調整勘定	57	4
退職給付に係る調整累計額	210	193
その他の包括利益累計額合計	4,180	3,825
純資産合計	34,043	34,313
負債純資産合計	63,463	63,829

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	17,377	17,820
売上原価	12,704	12,842
売上総利益	4,673	4,978
販売費及び一般管理費	3,139	3,323
営業利益	1,534	1,655
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	81	104
為替差益	8	34
その他	19	24
営業外収益合計	112	166
営業外費用		
支払利息	95	80
遊休施設管理費	56	22
地域再開発費用	81	43
その他	66	72
営業外費用合計	299	218
経常利益	1,347	1,602
特別利益		
固定資産売却益	8	0
特別利益合計	8	0
特別損失		
固定資産除売却損	103	103
特別損失合計	103	103
税金等調整前四半期純利益	1,252	1,499
法人税、住民税及び事業税	513	515
法人税等調整額	△129	△0
法人税等合計	384	515
四半期純利益	868	984
親会社株主に帰属する四半期純利益	868	984

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	868	984
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	538	△284
為替換算調整勘定	△18	△52
退職給付に係る調整額	216	△17
その他の包括利益合計	735	△355
四半期包括利益	1,604	628
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,604	628
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸送用機器 関連事業	不動産賃貸 事業	ホテル・ス ポーツ・レ ジャー事業	物販事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	6,231	5,202	3,358	2,248	17,040	336	17,377	—	17,377
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	196	112	7	0	315	146	462	△462	—
計	6,427	5,315	3,365	2,248	17,356	483	17,840	△462	17,377
セグメント利益 又は損失 (△)	196	1,634	△212	△9	1,609	△75	1,534	—	1,534

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、福祉介護事業及び野菜事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸送用機器 関連事業	不動産賃貸 事業	ホテル・ス ポーツ・レ ジャー事業	物販事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	6,753	5,297	3,429	1,963	17,443	377	17,820	—	17,820
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	203	129	7	0	340	168	508	△508	—
計	6,956	5,427	3,436	1,963	17,784	545	18,329	△508	17,820
セグメント利益 又は損失 (△)	171	1,860	△266	△66	1,699	△44	1,655	—	1,655

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、福祉介護事業及び野菜事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。